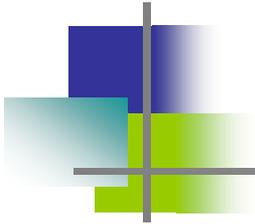


MELSAFETY- P_x

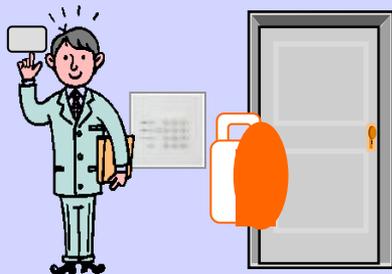


入退室管理システム[MELSAFETY-Px]とは・・・

1扉から最大80扉までを一元管理できる入退室管理システムです。

指紋認証、カード認証、ハンズフリーなどの端末で個人を認証し、通行を制限できます。

入退室管理の機能



①IDカードや生体情報により個人の認証を行います。



②認証した結果に応じて扉の開閉を行います。

メリット①人、場所、時間に応じて管理

- 個人の役職（権限）に応じて通行可能なエリアを制限できます。また、平日/休日や昼間/夜間など時間に応じて制限します。

	 派遣社員	 社員	 管理職
事務室	○	○	○
資料室	×	○	○
役員室	×	×	○

メリット②過去の状況を確認

- 入退室管理システムは通行履歴や警報履歴といった情報を保存し、事後の確認が行えます。

～ 通行履歴 ～

日時	通行内容	氏名	部屋
○月×日 △:△△	入室	三菱太郎	資料室
○月×日 □:□□	退室	三菱太郎	資料室

～ 警報履歴 ～

日時	警報内容	部屋
○月×日 △:△△	こじ開け	事務室
○月×日 □:□□	長時間開放	資料室

※上記履歴はイメージです。

【製品紹介】コントローラ、認証装置



品名：4扉用コントローラ
品番：SET-MAIN-01-PX
SET-MAIN-20-PX

4扉用のコントローラです。

※SET-MAIN-01-PXはセット品番です。

内容：4扉用コントローラ IDC-4408(CR)#PX
IDC1台管理用ライセンスカード LCA-01-PX
内蔵UPSバッテリー BAT-PX
取扱説明書

※SET-MAIN-20-PXはセット品番です。

内容：4扉用コントローラ IDC-4408(CR)#PX
IDC20台管理用ライセンスカード LCA-20-PX
内蔵UPSバッテリー BAT-PX
取扱説明書



品名：1扉用コントローラ
品番：SET-ST-01-PX

1扉用のコントローラです。

※SET-ST-01-PXはセット品番です。

内容：1扉用コントローラ IDC-4108(CR)#PX
取扱説明CD、付属品



品名：指透過認証装置
品番：OPG-TP2-PX(出退勤機能付)
：OPG-TP2-PXK(警備機能付)

液晶タイプの指紋照合装置です。



品名：指透過認証装置
品番：OPG-TP2A-PX
：OPG-TP2A-PXK(警備機能付)

テンキー、カードリーダー付きの
指紋照合装置です。

【指紋認証】生体認証<指透過認証装置>

- MELSAFETY-Px では「指透過認証」を用いた生体認証装置を接続できます。

①ハイセキュリティー

万人不同と言われる身体的特徴を利用して確実な本人認証を行なうことができます。

②指紋登録数は最大3,000指

指を置くだけで照合可能なオート照合は400指まで登録できます。

■ 生体認証装置の特徴 ■

ハイセキュリティー

身体的特徴を利用、確実な本人確認が実施できます。
カードなどの媒体を用いないので、他人との「貸し」「借り」ができず、【成り済まし】が発生しません。

低ランニングコスト

カードのような発行費用もなく、置き忘れ/紛失/盗難等による管理業務も発生せず、再発行もない為に安価なランニングコストで運用を行なうことができます。

■ 指認証装置の特徴 ■

高い認証精度

他人受入率0.0001%以下、本人拒否率0.005%以下と指内部の指紋情報からも情報を読み出すことで高い認証精度を実現しています。また、対応率(認証できる人の確率)も99.9%以上となっています。

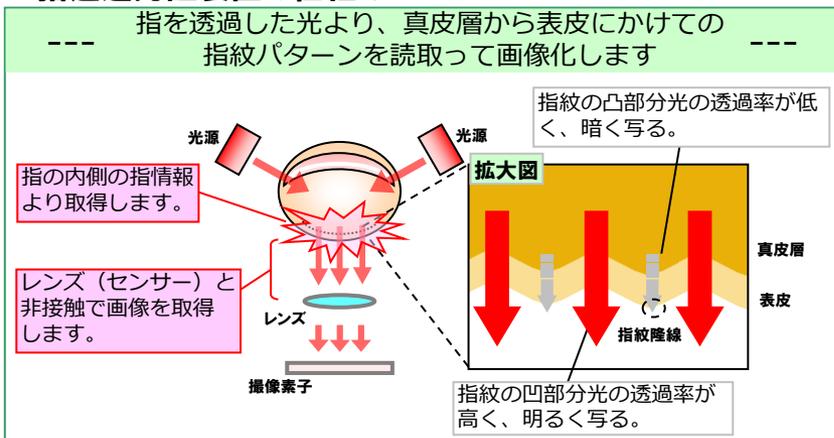
非接触センサー

センサーと指とは非接触で認証を行ないます。
よって安定した認証を実現しています。(ガイドに指を置きます。)

薄い認証装置

露出厚は30mmと省スペースで設置できます。(埋め込みの場合)

- 指透過認証装置の仕組み -



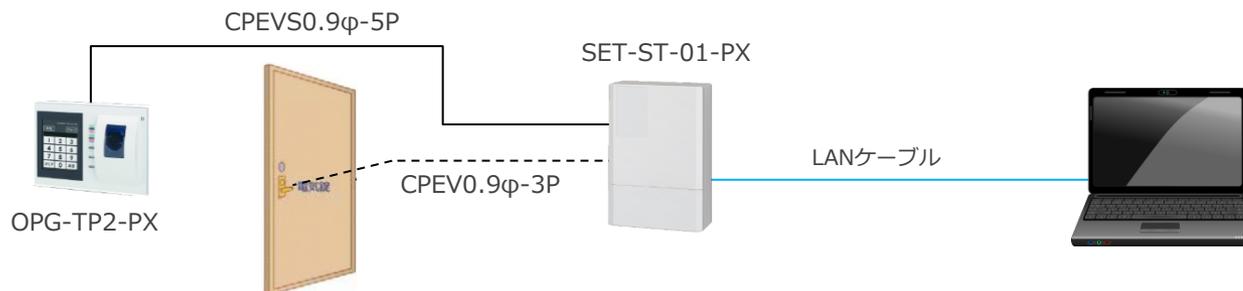
- 露出厚の少ない設置 -



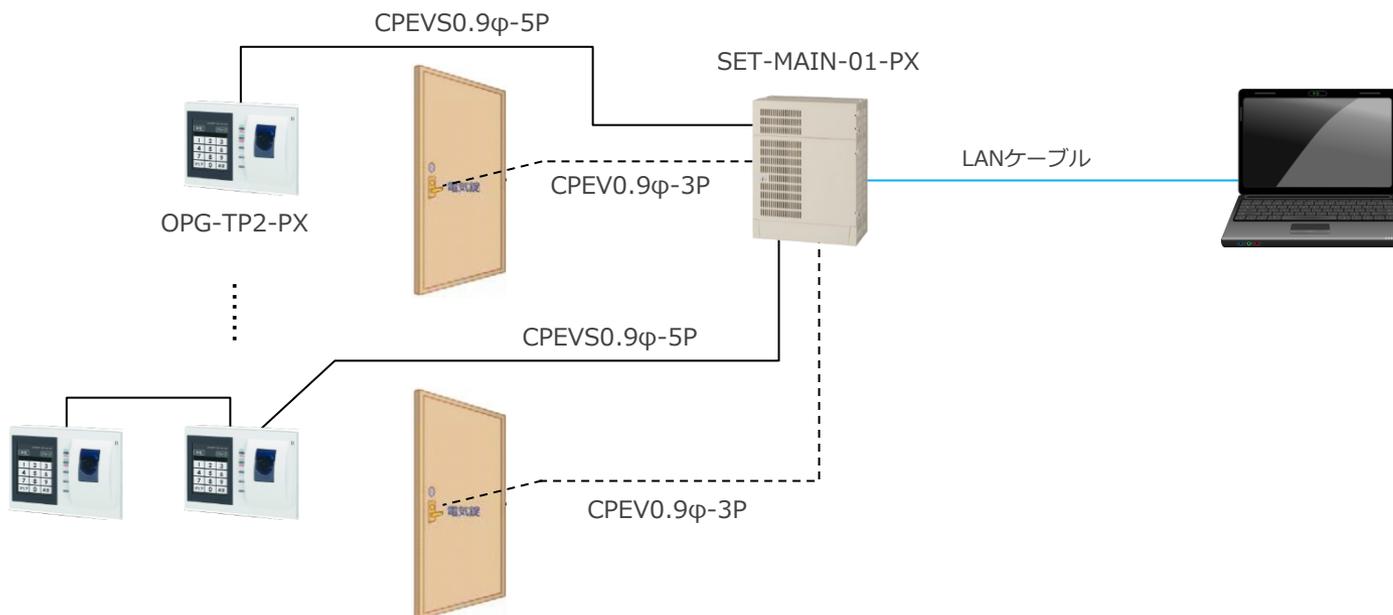


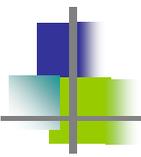
システム系統図

- 1扉指紋照合入退室システム



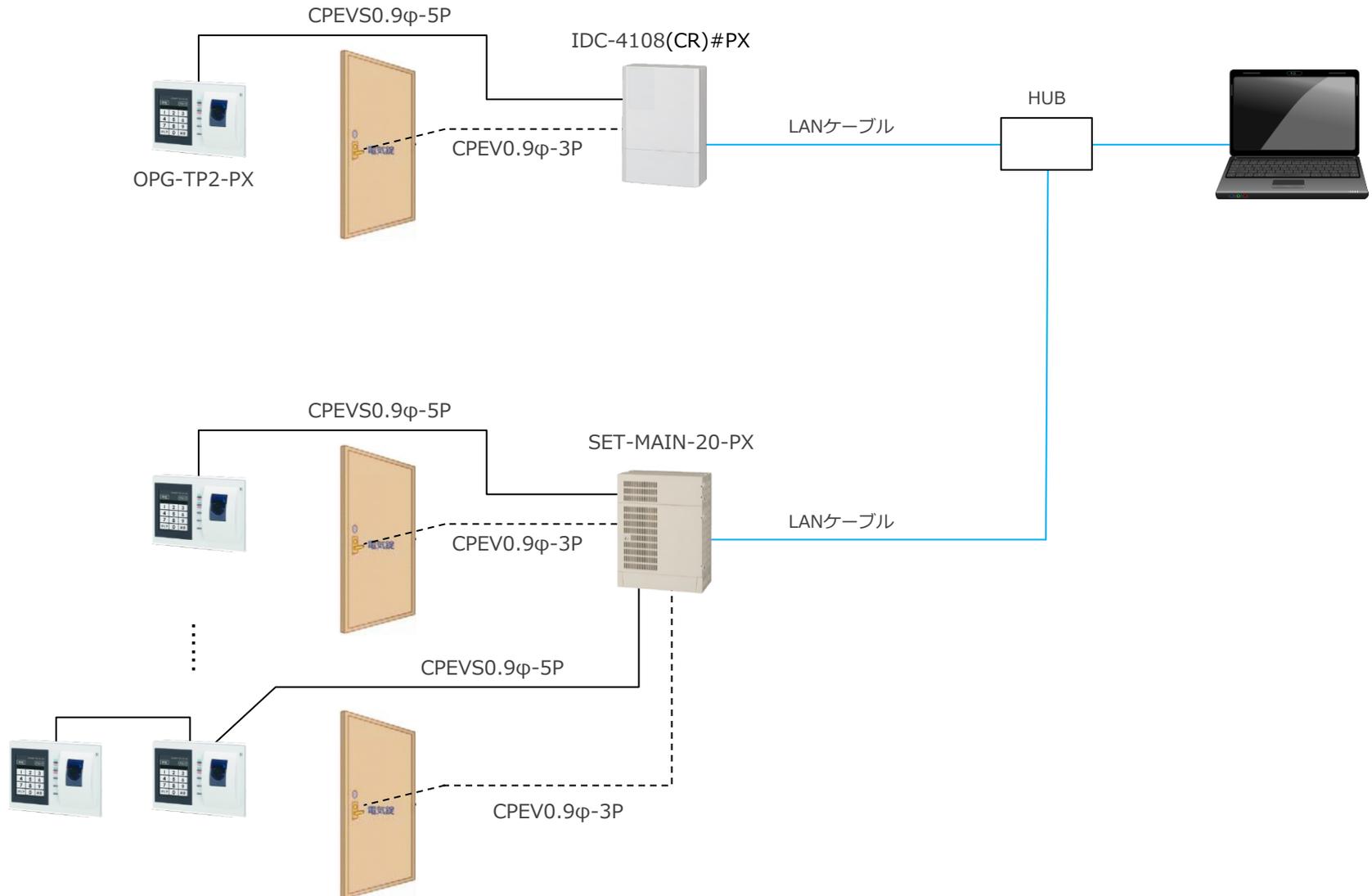
- 4扉指紋照合入退室システム





システム系統図

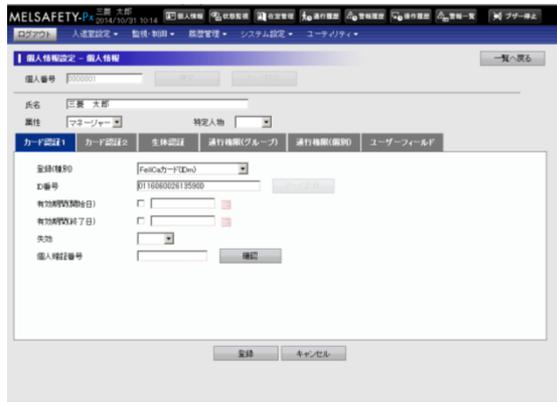
- ・ コントローラ複数台の接続



【システム機能】 画面イメージ



ログイン画面



個人情報登録画面



警報一覧画面



通行履歴画面(標準サイズ)



通行履歴画面(WXGA++サイズ)

【システム機能】 タイムレコーダ機能

- MELSAFETY-Px では通行履歴とともに出退勤ログを保存することができます。

① 入退室管理と同時に出退勤時刻を記録 (タイムレコーダ機能)

出退勤時、外出時にテンキー操作を行うことで、出退勤履歴の保存ができます。

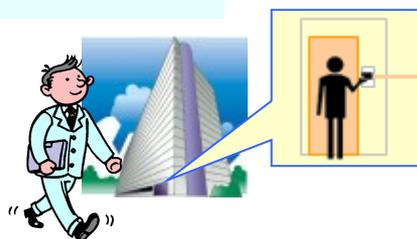
② 出退勤履歴をテキストファイル (CSV形式) で出力

出退勤ログのみを抽出し、テキストファイル (CSV形式) で出力することができます。

※保存できる履歴の種類 : 「出勤」「退勤」「外出」「戻り」

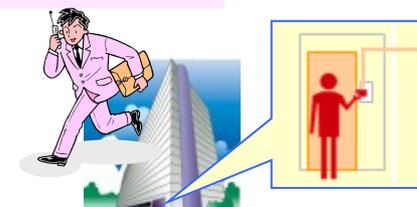
出退勤管理の運用イメージ

出社時 (帰社時)



- ① 端末で「出勤 (戻り)」操作を行います。
(扉は自動的に解錠することができます。)
- ② 「出勤 (戻り)」ログをIDコントローラーに保存します。

退社時 (外出時)

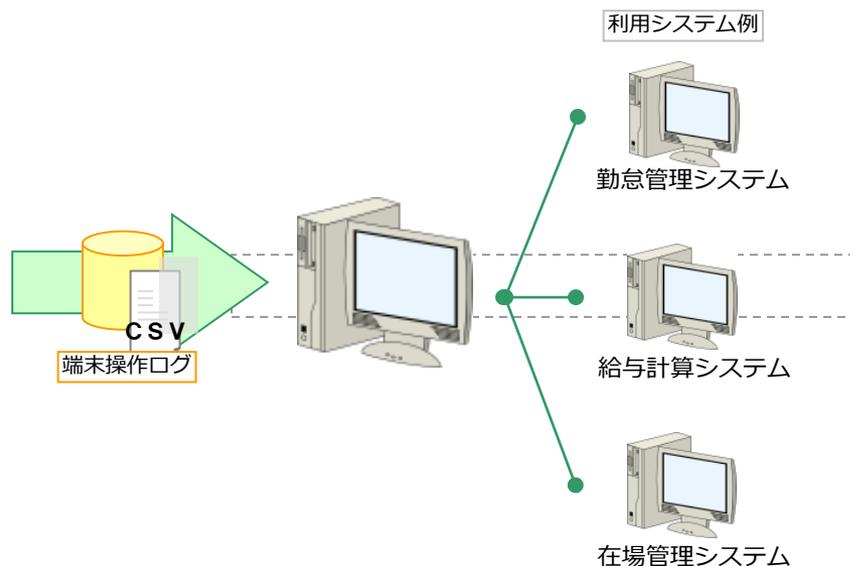


- ① 端末で「退勤 (外出)」操作を行います。
(入側端末で操作する場合は扉は解錠しませんが、出側端末での時は解錠します。)
- ② 「退勤 (外出)」ログをIDコントローラーに保存します。

出勤 (戻り) ログ

退勤 (外出) ログ

他システム (イメージ)

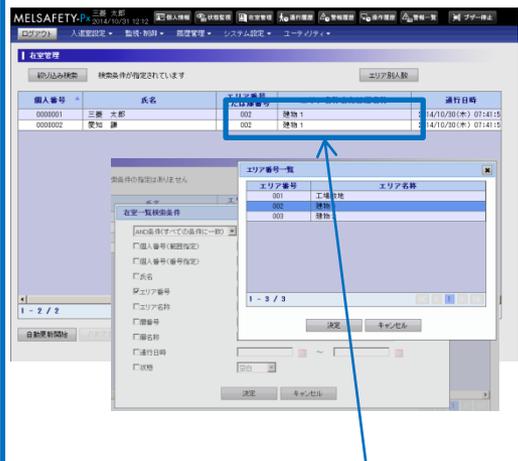


MELSAFETY-Px

【システム機能】 在室管理機能

- システムに入室しているユーザーを一覧で表示します。
- 「絞り込み検索」を実施する事で対象エリアの在室者のみを抽出して表示できます。

■ 絞り込み検索で表示するエリアを限定できます。



■ エリア別の在室人数を表示します。

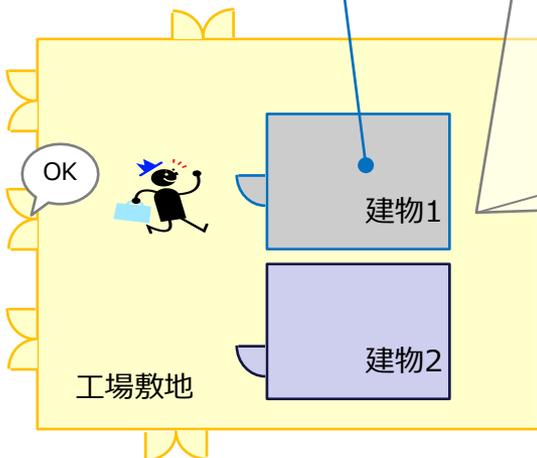
エリア番号	エリア名称	人数
001	工場敷地	2
002	建物1	2
003	建物2	0

システムに入室しているユーザーを一覧表示します。

個人番号	氏名	エリア番号	エリア名称または層番号	通行日
000001	三菱 太郎	002	建物1	2014/10/30(木)
000002	愛知 謙	002	建物1	2014/10/30(木)
000010	岐阜 花子	001	工場敷地	2014/10/30(木)
000011	三重 次郎	001	工場敷地	2014/10/30(木)

■ 最新の状態に更新します。

■ 自動更新 (15秒で画面更新) を開始します。
※10分間で停止します。



現在の在室者を簡単に確認できます。

【端末紹介】 認証端末ラインナップ

■ 非接触カードリーダー



小型
(UCR-8303-PX)



テンキー無
(UCR-8203-PX)



テンキー付
(UCR-8213-PX)



防滴
(UCR-8223-PX)



エレベーター
(UCR-8303-PXEL)

■ 指透過認証装置 II



小型
(OPT-TP2L-PX)



テンキー/カードリーダー付
(OPT-TP2A-PX)



液晶
(OPG-TP2-PX)



小型エレベーター
(OPT-TP2L-PXEL)

■ ハンズフリー



アンテナ
(HFA-310-PX)



長距離アンテナ
(HFA-340)



分離アンテナ
(HFA-320)



タグ
(TAG-310A)

■ カメラインターホン



カメラインターホン付
非接触カードリーダー
(UCR-9703-PXIP)



インターホン親機
(UCR-9793-PXMA)

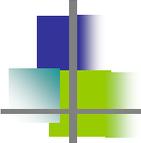
【システム情報】 諸元

大項目	諸元	
個人情報	個人情報登録数	10,000人
	登録カード	20,000枚
	登録指数	3,000指※1
	割当可能通行権限数※2	グループ 2件/個人 個別扉 1件/個人
対応カード/ 認証方法	認証方法	カード認証 テンキー認証 ハンズフリータグ認証 指透過認証
	対応カード	FeliCa(IDm) FeliCa(ユーザーエリア)※3 ISO1443TypeA(Mifare)
	FeliCaシステムコード登録数	10種類※4
システム 規模	IDC接続台数	20台※5
	LIP接続台数	1台
	管理扉数	80扉
	エリア数	80エリア※6
	エリアに割付可能な扉数	40扉/エリア※6
	通行権限グループ数	2,500件
	通行時間帯登録数	250件
	カレンダー登録数	100件
	祝日登録数	60日/年
	スケジュール設定種別数	6種類
IDC内連動種別数	8種類	
メール通知件数	10件/秒※7	
連動制御	連動扉グループ登録数	50件※8
	警備・施錠連動登録数	50件※8
	連動設定(LIP)登録数	300件※8

大項目	諸元	
時刻合わせ	時刻合わせ方法	SNTPサーバー 接点入力※9
管理Web	ログインオペレーター登録数	100人※10
	操作権限情報登録数	100件※10
	接続可能パソコン台数	3台※11
	扉グループ登録数	100グループ
	通行履歴保存件数	100,000件
	警報履歴保存件数	20,000件
	警報一覧表示可能件数	4,000件
	操作履歴保存件数	20,000件
グラフィック ※12	グラフィック画面枚数	60枚
	シンボル数	通常シンボル 80シンボル/画面 ジャンプシンボル 30シンボル/画面
対応OS	Windows7 Professional / Windows8.1 Pro	
対応ブラウザ	Internet Explorer9(32bit版) Internet Explorer11(32bit版)	
必要I/F	USB(カード登録器使用時に必要) RS-232C(指透過登録器使用時に必要)	
ディスク装置	CD-ROM(オプションソフトインストール実施時に必要)	

- ※1：オート照合は最大400指、グループ照合は最大200指/グループで最大9グループです。
 ※2：グループ設定、個別扉設定のどちらかが設定されていれば通行可能です。
 ※3：ユーザーエリアは「鍵なし」エリアになります。
 ※4：ユーザーエリアは6種類までの対応となります。
 ※5：IDC(エレベーター用)は6台までとなります。
 ※6：IDCをまたいでエリアを構成する場合、または異なるIDCで管理されている複数のエリアを対象にエリアアンチバスバックを設定する場合、LIPが必要で。
 ※7：メール通知は警報発生時は1分間隔で、特定人物通行時は通行時に送信します。1分間に11件以上の警報が発生した場合は、10件分の警報内容と11件以上発生している事をメール本文に記載して通知します。メール送信には別途メールサーバーが必要です。メールサーバー及びネットワークの負荷等によりメールの到達が遅延する場合があります。
 ※8：LIPが必要になります。
 ※9：接点入力できるのはメインIDCの入力(DI19)になります。
 ※10：初期設定されている項目を含みます。
 ※11：警報監視、グラフィック機能は1台までとなります。
 ※12：オプション機能となります。

※FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
 ※MifareはNXPセミコンダクターズ社の登録商標です。



【システム情報】 機能一覧 / 対応電気錠一覧

■ 機能一覧

項目	機能
入退室管理	通行モード(ACS・キーレス) / 警備切替 / 出退勤操作 / 2人照合 / インターロック※1 マルチカード読み取り / インターホン通話 / 端末操作権限 / 特定人物通知 / ホールドアップ
在室管理	アンチパスバック制御 / エリアアンチパスバック制御※2 / 在室時間監視※3
監視	状態監視 / 警報監視 / 警報一覧 / メール通知※4
制御	遠隔制御 / 扉スケジュール制御 / カレンダー / 連動制御※5
外部接点	接点入力制御
個人管理	個人情報の登録 / ローカル登録 / 属性の設定(マネージャー・ユーザー・ビジター)
履歴管理	通行履歴 / 警報履歴 / 操作履歴
時刻合わせ	SNTP / 接点※6
グラフィック※7	グラフィック表示 / グラフィック設定

注意) 機能によっては、実施できる機器が限られています。詳しくはお問い合わせ願います。

※1：同一IDCに接続している扉に限りです。

※2：IDCをまたいでエリアを構成する場合、または異なるIDCで管理されている複数のエリアを対象にエリアアンチパスバックを設定する場合、LIPが必要です。

※3：IDCをまたいでエリアを構成する場合LIPが必要です。

※4：別途メールサーバーが必要です。メールサーバー及びネットワークの負荷等によりメールの到達が遅延する場合があります。

※5：LIPが必要になる場合があります。

※6：接点入力できるのはメインIDCの入力(DI19)になります。

※7：オプション機能になります。

■ 対応電気錠一覧

電気錠の種類	電気錠型名	電気錠の種類	電気錠型名
通電時解錠型※1	美和ロック(株) (株)ゴール ALT/ALTA/AUT/AUTA/AMT/AMTA EST/ESTP/ELT/ELTP/ESM/ELM/ESB/ELB	瞬時通電施解錠型 (極性反転タイプ)	美和ロック(株) ALA/ANS
通電時施錠型	美和ロック(株) (株)ゴール ALR/ALRA/AUR/AURA/AMR/AMRA ESR/ESRP/ELR/ELRP	モーター錠※3	美和ロック(株) (株)ゴール AL3M/AFF EM/EMSX
瞬時通電施解錠型※2 (1ポート極性反転なし)	美和ロック(株) AMS	ストライク錠※4	美和ロック(株) AST/ASR

※1：サムターン・シリンドラーで解錠後、レバー、ノブを操作しないと電氣的に施錠しません。

※2：施錠時にレバーハンドル押下状態で解錠操作することはできません。

※3：モーター施解錠型を設置する場合は、扉の跳ね返りが発生しないようドアクローザーなどの設置が必要です。

※4：こじ開け異常を検出できません。